心民館だより

題字;前衛書家「吉川壽一」先生 平成25年4月15日発行【第329号】 発 行 元 吉 崎 公 民 館

福井県あわら市吉崎 8-34 郵便番号 922-0679 電話 0776(75)1205

komin-yoshizaki@city.awara.lg.jp



4月8日(月)穏やかな天候の中、吉崎小学校の入学式が行われました。

新しく学校生活をスタートさせるのは、荒井広人さん、岡田莉奈さん、山本彩美さん、小西飛生さんの4人。一人一人上級生に手を引かれながら入場して来ました。

中屋早苗校長先生の励ましのお言葉の後、教育委員会代表の三上スポーツ課長、石森淳哉PTA会長のお祝いの言葉が続きました。緊張している様子の4人は、それぞれの「おめでとう」の言葉に、すべて「ありがとうございます」と答えている姿は、とても初々しくて嬉しくなりました。

また、在校生代表の6年生石森勇輝さんの歓迎の挨拶は、長文でありながらすべて暗記した立派な挨拶で、新1年生を迎える喜びと、一人しかいない最上級生としての自覚があふれていました。他の在校

生も仲間が増えたことを喜びながらも、真剣なまなざしで見入っていて、上級生になった責任を感じているようでした。

早く小学校生活に慣れ、お兄さん、お姉さんたちと、たくさん遊んで、たくさん勉強して、楽しい思い出をこの吉崎小学校でたくさん作ってください。

小さな小学校ではありますが、多くの来賓や保護者が参加 して進んでいく入学式、見守る大人たちの多さが、この学校 の特徴と言えます。健やかな成長を、家族と一緒に地域で育 てる意識が、この入学式に表れているように感じました。





5月12日(日); 吉崎小学校PTA資源回収;(小雨決行)

『吉崎小学校卒業式・吉崎幼稚園修了式』

うららかな春の日和となった3月 15日(金)に、吉崎小学校の卒業式が行われ、七郎丸巧さん、湯谷茉祐さん、七郎丸楓さん、藤井美月さんの4名の児童が6年間の思い出がいっぱい詰まった学び舎を巣立っていきました。

卒業生全員が同じ中学へ進む事に はなりませんが、子どもたちの強い絆 は、故郷を大事に思う心と供に、一生 変わることのないものだと思います。

在校生たちは、これまで6年生にお 世話になった気持ちと、中学生になっ



ても頑張ってほしいと願う気持ちが、卒業生を祝う気持ちとなり、温かい雰囲気の中で凛々しく素晴ら しい卒業式でした。

皆さん、おめでとうございます!



また、卒業式に続いて吉崎幼稚園の修了式も行われました。

3人の園児たちは、名前を呼ばれた時の返事だけでなく、お別れの歌の歌声も大きく、楽しかった 2年間の幼稚園生活を参加者全員に伝えるには充分でした。

これでしばらくの間、吉崎幼稚園は休園となりますが、行政の 行う幼保一貫教育の関係から、これが最後の修了式となるかも知 れません。小学生と一緒に行事をし、小学生からいろいろな事を 学ぶ事ができるこの小さな幼稚園は、吉崎地区民と浜坂区民に、 多くの感動を与えてくれています。過疎化と高齢化がすすむこの 町には、子ども達の笑い声と学校行事が、何よりの楽しみとなっ ている事を、告げずにはいられないでしょう。



『私たちのきれいなふるさとを、大切に守りたい』



3月19日(火)、吉崎小学校3,4,5 年生の児童が、不当投棄やゴミのポイ捨て が多い市道の路肩に「ゴミ捨て防止」の看 板を備え付けました。児童たちは最初、周 辺のゴミ拾いを行いました。(特に草むらの 影には隠されたゴミがいっぱいでした。)

「少しでもゴミを減らしたい」という願 いをこめて、『町を笑顔に!』と、『ゴミは ゴミ箱へ!』と書いた看板を設置しました。

毎年、吉崎小学校では「ゴミのポイ捨てはしないように」と呼びかけ「看板」の他にも、良心に訴え る「赤い鳥居」を設置して防止活動をしています。減らないポイ捨てや不当投棄に、まずは大人たちが お手本となってゴミを減らす努力をしなければなりません。ゴミのポイ捨てなどは、ゴミと一緒に良心 まで捨てることになります。小学生児童の皆さんの地域をきれいにしょうと思う気持ちを大切にして、 皆で協力しゴミを捨てられない環境づくりに努めていきましょう。

今後も環境美化への取り組みに、ご協力をお願いします。

シリーズ「この人に聞く」12

吉崎地区会計(新用区長)中津孝朗

吉崎地区の人口は300人弱、この人口の割にいろいろな役があり、 少し多すぎないかとの意見も聞かれます。

防災組織図を見ると、いろいろな役にフフ名の方に協力をいただいて いますが、平日の昼間はこのうちかなりの方が吉崎を離れています。

このようなときに災害に襲われた場合には、残った方で被害に遭われた方 を救い出し避難場所に連れて行かなければなりません。

それには多くの方の協力が必要です。

動ける方は、高齢者のかたも救助する側に入ってもらわなければなりません。ですから、多く の方に役についていただきました。

災害に立ち向かっていくためには、普段からの心構えが大事だと考えています。

これからも皆様のご協力をお願いいたします。

『第4回全国公民館広報紙コンク-ル』奨励賞受賞

第4回全国公民館広報紙コンクールで、『公民館だより』が奨励賞 をいただきました。第3回に続いての受賞となります。同コンクール は、全国公民館連合会、全国公民館振興市町村連盟主催で広報活動向 上を目的に2年に1度開催されています。館報は、地域のコミュニ ティづくりなど公民館活動の施策として多大なる役割を果たしてい ます。今後も更なる研鑽を積み、地域の皆様に愛される広報紙の編集

に努めてまいりますので、ますますのご支援ご協力をよろしくお願い致します。



駐在さん、だぁ~い好き! -その10-



桜の花のたよりが聞かれる頃になりました。

皆様におかれましては、ますますご健勝のことと心より お慶び申し上げます。

3月24日で、吉崎駐在所を去ることになりました木下です。

2年間、この吉崎の地で勤務させていただき、在任中に おきましてはひとかたならずお世話になり厚く御礼申し上 げます。



この2年間を振り返りますと、次々と楽しかった思い出が思い浮かびます。家族 共々お世話になり、本当にありがとうございました。



こんにちは。はじめまして。

日頃は警察行政各般にわたり、ご理解ご協力を賜り感謝申 し上げます。この春に、吉崎駐在所に赴任しました宮越通安 と申します。(「みやごしみちやす」と読みます。)

簡単に自己紹介をいたします。

出身は福井市で、前任地は福井警察署です。

家族は、妻と小学校6年生と1年生の男の子2人です。

子供たちは、自分の好きなバスケットボールを続けたいと 言うため、やむを得ず単身での赴任となりました。趣味は、 小説を書くことと囲碁です。

特技でカウンセラーの資格を持っています。

今年から駐在所は、巡査部長級から警部補級に格上げとなりました。

県境や沿岸を守るという意味で、駐在所が管轄する地域の県警内での位置づけがとても高まっています。風光明媚で食べ物もおいしく人情厚い土地柄で、大変感銘を受けています。 また、交通安全や防犯、沿岸警備、消防団、見守り活動など多くの皆様が様々な活動に積極的に参画されており、このように熱心な地域は県内では他にないのではと感じています。

警察官一人の力では微力ですが、皆様と協力して諸活動に精一杯努める所存です。

どうぞよろしくお願いいたします。

今月は、あわら警察署管内の犯罪発生状況についてです。

2月中に、車庫の中に置いてあった夏タイヤが盗まれました。被害の状況は、「シャッターに鍵を掛けていない車庫の中」から盗まれるというものでした。

更に温泉街では、泥棒が店舗内に侵入して、レジから売上金が盗まれるという出店荒らしが発生しました。この出店荒らしの手口は、「無施錠の窓等から侵入し現金を盗む」というものです。

いずれの犯罪も、無施錠箇所からの侵入であることから、施錠することを面倒くさがらずに、「鍵をしっかり掛けて」犯罪者を寄せつけない、 みんなが安全で安心して暮らせる社会づくりに御協力ください。

また身に覚えがない車等を自宅近くで見かけた場合は、車のナンバー や特徴等をメモして警察に知らせてください。





Goboutt



のんびりお散歩♪ クラフト & アンティークマーケット

町内の通りを会場に、手作り雑貨やアンティークのお店が軒を連ねるマーケットの開店です! ≪こんなお店が大集合!≫ アクセサリー、陶器、手作りバック・ポーチ、藤づる籠・バスケット、 カントリードール、木のアクセサリー・おもちゃ、手作り雑貨、骨董、

こだわりの自然工芸品、トンボ玉、手づくり木の実リース、古布など



4月28日(日)•29日(祝)10:00~17:00

(29日は16時まで)

主催:Gobou市実行委員会、吉崎振興会 協賛:あわら市観光協会 協力:吉崎地区、吉崎公民館 後援:福井新聞社、北國新聞社、FBC福井放送、福井テレビ、FM福井、福井ケーブルテレビ、さかいケーブルテレビ、月刊URALA

ストリート・ライブ『舞踏(Butoh)』

Gobou市開催中の寺町通りがちょっとしたイベント会場になります。 4月28日(日)は、今話題の舞踏(Butoh)で活躍されている松本拓也



氏(金沢舞踏館)の独舞が行われ、29日(祝)には路上ライブ、(ウッドカンパニーその他出演)が行われます。

路上パフォーマンスはともに、1回目11時頃、

2回目14時半頃、東別院前の通りで随時開かれます。



Butou風景

また、28日は、午前11時30分過ぎから吉崎御山で『吉崎神楽』 の演舞、午後0時30分から吉崎東別院境内で「合掌座」による「還る ところは皆いっしょ」というお芝居が行われるなど、吉崎全体が一つの テーマパークとして蘇る事になります。ご協力をお願いします。

『蓮加上人御影お迎え提灯行列に参加しょう!』



吉崎の歴史や伝承文化に、蓮如上人ぬきでは語れません。今年で340回目を迎える「蓮如上人御影お迎え提灯行列」は、高張り提灯とホウズキ提灯が幻想的な雰囲気をかもち出し華麗ながらも荘厳な気分に浸ることができます。

太鼓や鐘が打ち鳴らされ、高張り提灯が足元を照らし出す中、御輿が東別院大階段を一気に駆け上がる様は勇壮で見物です。

「御影お迎え提灯行列」に、皆さんのご参加を、心よりお待ちしています!

吉崎振興会では、御影道中340回の記念として「蓮如忌」ののぼり旗を 作成しました。少しでも「蓮如の里『吉崎』」を盛り上げようと、他にも恒 例の横断幕も掲げます。一人でも多くの人が吉崎を訪れてもらいたい・・・ その願いがこもった『のぼり』です。





シリーズ The 時代 『吉崎の変遷を辿る~明治時代以降~』

その4 (吉崎の郷土誌より抜粋)

■吉崎村将来の展望

「吉崎村是(明治42年頃編纂)」では、吉崎村の実態の調査に基づき、将来の展望を次のように述べています。

→ 今回の調査によって、本村は漸く村名を維持することができることを知ったが、本村は他村と異なり田地の僅少、商工業の不振、漁業権の中絶、その上、疲弊が問題である。

このような状態で進んでいけば、本村の独立も難しくなるので、次のような目標に向って民力増進に努力することが目下の急務である。

そのためなすべきことは、

1. 桑園の拡張である。

吉崎は田地に比し畑地が比較的に多いので、何よりも 先ず桑園の拡張が目下の急務である。

2. 養蚕の奨励。

本村の土地・気候などからみて最も適しているので、 桑園の拡張と相まって養蚕を奨励すべきである。

3. 機業の奨励。

3. 機業の奨励。 綿織物事業は村民年来の宿望であり、前年、織物株式会社設立の計画もあったが資本家との 意思疎通のため不成立に終わったのは残念なことであったが前途に望みを託して奨励すべ きであり、絹織物についても一考すべきである。

以上3件は、本村将来の死活問題なので、必ず成功を期すべく努力することが肝要であると 強い要望を示している。そのほか、

- 4. 果樹栽培及び養鶏の普及。
- 5. 湖面の埋立て開墾。
- 6. 基本財政の蓄積。
- 7. 教育については、小学校に高等科を併設のため、校舎の改築が急務である。
- 8. 商工業は、本村が商工業に重点を置かなければならないことは、言を待たない。

商業道徳を重視し、客を大切にする精神とその方法を考え販売価格を勉強して、社会の信用を得ることが第一である。特に旅人相手の宿営業者は、組合を設けて専ら来客に懇切な接し方を忘れず、団体参拝者業に対する便益を忘れてはならない。実業団体を組織し、商工業の営業方針を徹底するよう努力することが肝要である。

- 9. 交通については、細呂木道、大聖寺道、芦原道などの陸上交通の県郡道の整備。 (北潟湖の湖上交通と大聖寺川の舟運については余りふれていなかった。)
- 10. 風俗の改善について、吉崎の地には参拝者の遊覧が多いので、勢い奢侈の傾向がある。 それで、矯風会その他の団体に於いて深く戒めているが、一層注意していくことが肝要で、軍人団、 青年矯風会、青年団などの他、貯蓄組合などの積極的な活動を要望している。←

「吉崎村是」では、吉崎の将来について、高い視野にたって各分野からそのあるべき姿を示したあとで、最後に今回の現況調査で、ほぼ本村の実力を知了し、その上に立って将来の大網を定め、今後一致団結して実行していくことが唯一の道であり、重要なことであると述べて、真に付言実行、吉崎の吉崎たる美名を発揮することを願ってやまぬと結んでいる。



【吉崎再発見】37 ~吉崎周辺の山野の植物~

吉崎は加越山地に連なる加越丘陵地の一画があって、山野の植物 がいろいろ観察できます。またこの辺り一帯は赤松の林が多く、杉 の林やクヌギ、ケヤキ、山桜、ヤブ椿などの雑木林も見られます。

住宅地の中や、田畑、湖周辺などでは、あわら市や坂井市の平野 部でよく見られる人里の植物、ヒメジョオン、エノコロ草、レンゲ などが数多く生息し、道一本隔てた斜面や藪には山林などでしか見 られない植物も生息しており、多種多様な山野草を狭い範囲で観察 することができます。

吉崎御坊跡の蓮如上人の銅像周辺に、昔は赤松林がありましたが、 今は植樹された桜になり、その林床は手入れが行き届いていて蘚苔 類(コケ)が生えています。また、山頂部に行くまでの山道や山頂 部の柵の外側の斜面などの林床にはヒメアオキ、ツタウルシ、キン ミズヒキ、ミズヒキ、オトコエシなどの植物も見られます。



【今月のことば】—挨一拶 (いちあいいちさつ)

これは『禅』から来ている言葉です。

禅問答において、一方が相手の力量を測るための積極的な攻め込み、 突き進む「挨」があり、すかさず切り返すし、切り込む「拶」があっ て相手の境地、力量を見定めあう丁々発止のやり取りの様子をあわし たことばでなのだそうです。

この言葉から「挨拶」という言葉が生まれ、それは、人と人とのコ ミュニケーションの基本であって、人種は違っても、また大人も子供 もすべての人になくてはならない心の潤滑油として必要不可欠なも のなのです

挨拶は『元気に気持ちよく、大きな声で!』が基本中の基本。

そして、相手より先に自分から挨拶。これも基本中の基本。守れて いますか? (挿絵; 小坊主つばめ)



『平成24年度クロスワードパズル正解者抽選会』



3月27日(水)午後3時30分より、平成24年度公民館 だより「ふるさとクロスワードパズル正解者」公開お楽しみ抽選 会が行われました。今年も通算で100名以上のたくさんの応募 をいただき本当にありがとうございました。厳正な抽選の結果、 一等•栗原好美様、二等•土田道子様、三等•酒井了三様、四等• 石森奈々子様、五等・石塚信子様、以上5名の方がご当選いたし ました。おめでとうございます。本年度も皆様にお楽しみいただ けるよう「ふるさと」に関連した問題を工夫していきますのでご 期待下さい。これからも、多くのご応募をお待ちしています。

【ふるさとクロスワード】

*答えの解った方は、公民館まで連絡して下さい。正解者には、年度末に素敵な賞品が当たる 抽選券を差し上げます。

(〆切は平成25年5月10日)

先月号の回答は「カナガワ」で、Cの「横浜」でした。

今月の問題

パズルの中の A から E の 5 文字を並び替えて組み合わせ、ある言葉にして下さい。その言葉と一番関係のある言葉は、下の3つのうちどれでしょうか?

(A; 踏み台、B; 宿題、C; 甘鯛)

【よこのヒント】

- ① ;蓮如さんは浄土真宗本願寺の第8代法主で、中 興の祖と呼ばれていますが、浄土真宗の〇〇は親 鸞聖人です。
- ② ;隠すことなく全部語る話。
- ③ ;アルファベット、UとWの間はOO。
- ④ ; JTと言えば「日本たばこ産業」。JAの通称は ○○。
- ⑤ ; 災難を避け、他所へ逃れるために練習する事を 〇〇と言います。今年9月29日、吉崎・浜坂合 同で防災訓練が行われますが、〇〇だと思い、真 剣に取り組みたいものです。
- (9) ;大変な事になるかも知れないあやうい時や場合の事。
- ① ;旧家にある土蔵。〇〇が昔の雰囲気を出してくれています。
- ④ ;国指定史跡『吉崎御坊跡』、通称吉崎御山にある 俳人加賀の千代女の〇〇には、「うつむいた とこ がうてなや すみれぐさ」と書かれてあります。
- ⑤ ; 吉崎御山には桜の木が多くなりました。花見にはもってこいの場所ですが、昔はクロ○○林として有名で、蓮如踊り(しゃぁしゃぁもしゃ踊り)の歌詞にも、「越前北の吉崎の御山 用の木ござらぬ、○○ばかり♪」とあります。

1		8			14	17
		A				
				12		
2	6		10		15	
3			11			E
В		9 C			16	
4	7			13		
			D			
5						

【たてのヒント】

- ① ;3月にあるお彼岸の中日は春分の日。では、9月は?
- ⑥ ;身分、立場のこと。朝廷につかえていた親鸞聖人のお父さん日野有範は貴族で、大学頭、治部卿という高官であり、後に従三位という〇〇を与えられていました。
- ⑦ ; ウナギを略して〇〇。贅沢なお茶漬け「〇〇茶漬け」は本当に美味しいです。
- ⑧ ; 衣類・服の事を英語で○○。
- ⑤ ; 農作物が実らず、食物が欠乏して、飢え苦しむことを〇〇と言います。蓮如さんが吉崎に来られる前の1461年に起こった「寛正の大〇〇」では、賀茂川が8万2000の死骸で埋まったそうです。
- ⑩ ;あげくのはて、とどのつまり。
- ⑫ ;料理につきものの小型の鉢。
- ③ ; 天命と言えるもの。「時の〇〇」などと使います。
- (5) ; ともに事をする人。同じ仕事をする人、または集まりのこと。
- ① ;4月23日から始まる「吉崎蓮如忌」。京都から歩いてこられる「御影道中」の吉崎でのクライマックスシーンは最高潮を迎えますが、お着きになられるお寺は「吉崎〇〇」。最後の石段一揆駆け上がりは見ものですよ。



4月17日(水) 狂犬病予防集合注射;14:40~15:00

4月23日(火) 吉崎蓮如忌「お着き」;19:30予定

4月28日(日) 仏法劇団「合掌座」公演;12:30 (東別院)

募集中!

6月13日(木)より 実践パソコン教室 19:30~21:30 (10回)

6月18日(火)より パソコン初心者教室 13:30~15:00 (10回)